

パイプリレー				
基本情報	人数	少人数～60名程度	対象	5歳以上～
	班編成	4～6名で1グループ	場所	体育館
	活動全体で必要な時間	約60分	体験時間	約30分
	※活動全体に必要な時間は、説明、時間差出発、表彰、振り返りなどを含めた目安時間			
概要	<p>一人ずつ半筒状のパイプを持ち、スタートからゴールのバケツまで、協力してボールを落とさないように運ぶ。制限時間内に何個のボールを運べたかをチームごとに競う。</p> <p>☆遊び方は無限大、自由にルールを作ったり、アレンジしたりして楽しむことができる。</p>			
ねらい	<p>①チームビルディング、コミュニケーション、協力、達成感 ②アイデアの捻出と共有、集中力と想像力、トライ＆エラーの実践 ③計画（作戦）→目標→実践→改善→再トライ→振り返りの体験</p> <p>☆結果よりもその過程のチームビルディングを大切にする。</p>			
準備	施設が準備・貸し出しするもの		服装・団体が準備するもの	
	<input type="checkbox"/> 半筒状パイプ（最大48個） <input type="checkbox"/> 数種類のボール <input type="checkbox"/> ミニバケツ（スタート用とゴール用）		<input type="checkbox"/> ストップウォッチ <input type="checkbox"/> 記録用紙 <input type="checkbox"/> バインダー <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 救急箱	

遊び方・ルール	<p>【例1：対戦型】</p> <p>①練習タイムをとり、ボールの違いを確かめチームで作戦を練る。チームで目標個数を設定。 ②スタートの合図で、パイプを使ってボールをゴールのバケツまでチームワークで運ぶ。 (③ボールがパイプの上に来た人は足を移動させてはいけない。※このルールは活用しなくてもよい。) ④決められた時間内にボールの大きさに関係なくゴール用バケツに何個入れられたかをチームで競う。ボールが地面に落ちたらスタート地点からやり直し。 ⑤ゴール用バケツを倒して、中のボールがこぼれた場合は、バケツから出たボールは全て無効、跳ねて飛び出た場合も無効となる。 ⑥工夫したことや難しかったことをふりかえる。</p> <p>【遊び方の応用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★大人数で1つのボールを落とさず運ぶロングコースチャレンジ。 ★数チームが同時に複数レーンで、運んだボールの個数競う。 ★施設各所で4つの違うアクティビティを回す時の1ブースのゲームとして活用。 ★学校団体の雨天時の代替活動として、宿舎廊下直線90mロングコースでタイム記録挑戦（別紙：雨天時パイプラインロング）。
	<p>・審判やタイム計測係が必要となります。タイム計測は、ストップウォッチ持参か携帯の機能等を団体に準備してください。</p> <p>・当日使用した遊具一式は、体育館倉庫へ片付けてください。</p> <p>・ボールは借用時と返却時に個数を確認し、紛失がないよう特に留意をお願いします。</p> <p>・パイプは素材が強くないため、踏んだり、曲げたりして割ったり壊したりしないように扱ってください。</p> <p>・側溝、滑り、足場、危険生物等に注意してください。</p>
注意事項・備考	